

TSC/prog

カスタムファイル作成支援ツール インストール&利用マニュアル

Ver 1.0

TSC21 推進協議会

【改定履歴】

2003/08/22 Ver1.0 新規作成

はじめに

カスタムファイル作成支援ツール(以降、支援ツール)は、TSC/prog のカスタムファイル作成を 補助するツールです。具体的には、収集したいオブジェクトおよびプロパティのリストを記述したC SVファイルを用意することで、収集インターバルや収集データの保管場所などを対話形式で設定 していきます。このツールにより、カスタムファイルの作成を簡便に作成することが可能になります。 本ツールの動作イメージを下図に示します。



1. インストーラを起動します。



2. セットアップ画面が表示されます。OK で進んでください。



3. インストールするディレクトリを指定します。デフォルトでは TSC/prog の標準ディレクトリ (C:¥TSC21¥PROG¥util)になります。

変更する場合は「ディレクトリ変更(C)」より変更してください。

続ける場合はコンピュータのアイコンのついたボタンで進んでください、

| 渴 カスタムファイル作成支援ウイザード セットアッフ* | X |
|--------------------------------|------------------|
| セットアップを開始するには次の本やンをクリックしてください。 | 支援ウイザード されます。 |
| C:¥TSC21¥PROG¥util¥ | <u></u> |
| 終了⊗ | |

4. スタートメニューへの登録を指定します。特に変更する必要がなければ「継続(<u>C</u>)」で進んでください。

| 竭 カスタムファイル 作成支援ウイザード - フログラム グルー 🔀 |
|--|
| セットアッフりま [プログラム ヴルーブ] ボックスに表示されたケルーフりに項目を 追加します。 新し、 ヴループ名を入力することも、既存のケループ リストから選択することもできます。 |
| フ [®] ログラム ク [®] ルーフ [®] (<u>P</u>): <mark> TSOprog</mark> |
| 既存のグルーフ°⊗: |
| Exma FFFTP HASP Java Web Start MERCURY Microsoft Windows Script NEURON FACTORY TESEP-W6水蕃熱槽最適設計プログラ. TSC21_Version3 TSOprog |
| |
| |

5. インストール中に以下のようなメッセージが表示される場合があります。これはインストールしようとするファイルが既に存在する場合に表示されます。画面の内容に従って進んでください。(良くわからない場合は「はい」で進んでください。)

| パーションの競合 | | | | |
|--|--|--|--|--|
| コピーしようとしているファイルのバージョンは、システムに存在するファイルよ り古いか、または同じです。現在のファイルをそのまま使用すること をお勧めします。 | | | | |
| ファイル名: 'C:¥WINDOWS¥system32¥MSCOMCTL.OCX' | | | | |
| 詳細: 'Windows Common Controls ActiveX Control DLL | | | | |
| パージョン: '6.1.95.45' | | | | |
| 現在のファイルを保持しますか? | | | | |
| まい(Y) しいえ(N) すべて無視(A) | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

6. インストールが完了すると以下のメッセージが表示されます。「OK」で終了してください。

| カスタムファイル作成支援ウイザード セットアッフ* | × |
|----------------------------------|---|
| カスタムファイル作成支援ワイザート のセットアップが完了しました | - |
| | |

7. インストール時に指定したディレクトリに以下のファイルが作成されたことを確認してください。 「カスタムファイル作成支援.exe」はプログラムの本体です。「ST6UNST.LOG」はアンインストール 時に利用されますので削除しないで下さい。



Ⅱ 利用マニュアル編

1. 準備

実測項目ファイルの準備します。このファイルには取得したいデータのオブジェクト、プロパティのリストを記述した CSV ファイルです。書式は以下のようになります。

| *No ,prog ローカル変数 | 名,コメント ,単 | 位,A | PI,オブジェクト | 名,プロパティ名 | ,A係 | 数,B係数 |
|------------------|-----------|-----|-----------|----------------|------|-------|
| 001 ,DBO | ,外気温度,℃ | P, | ,DBO | ,Present_Value | ,1.0 | ,0.0 |
| 002 ,RHO | ,外気湿度,% | P, | ,RHO | ,Present_Value | ,1.0 | ,0.0 |
| *End | | | | | | |

エディタ等で記述してください。アスタリスクで始まる行はコメント行です。 このファイルを任意のファイル名で保存しておきます。(ここでは実測項目.csv とします。)

なお詳細な記述方法は以下の WEB マニュアルをご参照ください。 (http://www.serl.co.jp/tsc21/members/manual/main.html)

2. プログラムの起動

「カスタムファイル作成支援ツール.exe」アイコンをダブルクリックすることで起動します。 デフォルトでインストールした場合は[スタート]-[プログラム]-[TSCprog]-[カスタムファイル作成支援ウィザード]からも起動できます。



3. ウィザードの説明

ウィザードの説明が表示されます。「次へ(N) >」で次に進んでください。



4. プロジェクト名の指定

プロジェクト名を指定します。作成されるカスタムファイル群およびデータ群はこのプロジェクト名のディレクトリに保存されます。わかりやすい名前を入力し、「次へ(N) >」で次に進んでください。

| 1 カスタムファイル作成支援ウイザード 📃 🗆 🔀 |
|---|
| プロジェクト名の入力 作成するカスタムファイル群を識別するための名前を決めて下さい。 |
| このプロジェクト名は、作製されるカスタムファイルやデータが保存されるフォルダの名前として 使用されます。 |
| 設定の名前: |
| ここでは「講習会」と入力します |
| < 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル |
| |

5. カスタムファイルの保存位置の指定

カスタムファイルを保存する位置を指定します。通常は「TSC/prog 標準ディレクトリに作成」を選 択します。作成されるファイルを確認して手動で配置する場合には「指定したディレクトリに作成」 を選択します。選択して、「次へ(<u>N</u>) >」で次に進んでください。

| 🏫 設定ファイル設計支援ウイザード | |
|---|------------------------|
| 作成するカスタムファイルの保存位置の指定 作成するカスタムファイルの保存位置を指定して下さい。 | \mathbf{E} |
| 「TSC/prog標準ディレクトリに作製」は環境変数%TSCPROG_HOME%配下の適切な階/ ルを配置します。「指定したディレクトリに作成」」は指定したディレクトリにファイルを作用 | 割 にファイ 成します。 |
| ○ TSC/prog標準ディレクトリに作成 ○#TSC21#PROG | |
| ○ 指定したディレクトリに作成 講習会 | 参照(<u>R</u>) |
| | |
| < 戻る(B) | |

6. 集計方法の選択

集計データファイルの作成方法およびパス・ファイル名を指定します。特に必要がなければデフ オルトで構いません。「次へ(N) >」で次に進んでください

| 📬 カスタムファイル作成支援ウイザ | - 14 | | | |
|---|-------------------------|-------------------|--|--|
| 集計方法の選択 集計済みデータの作成方法とコ | ファイル名を設定してください。 | \mathbf{T} | | |
| 計測間隔を変更したい場合は、生成される「計測情報.inp」ファイルをエディタで書き換えてく下さい。 | | | | |
| | ファイル名 | 計測間隔 | | |
| マ Mデータ | .¥data¥講習会¥MDATA¥M-%SI | 1分 | | |
| 🔽 MMデータ | .¥data¥講習会¥MMDATA¥MM- | 10分 | | |
| I▼ Hデータ | .¥data¥講習会¥HDATA¥H-%SE | 1時間 | | |
| 🔽 Dデータ | .¥data¥講習会¥DDATA¥D-%YY | 1日 | | |
| 🔽 Monデータ | .¥data¥講習会¥MonData¥Mon- | 1ヶ月 | | |
| | | $\langle \rangle$ | | |
| | < 戻る(B) | 次へ(M)> キャンセル | | |
| | | | | |

7. 実測項目ファイルの指定

「参照(<u>R</u>)…」で、1. で作成した実測項目ファイル(ここでは実測項目.csv)を指定します。選択が 完了したら「次へ(<u>N</u>) >」で次に進んでください

| 😭 カスタムファイル作成支援ウイザード | |
|--|----------------|
| 実 測項目ファイルの選択 実測項目ファイルを選択してください。 | |
| 実測項目ファイル名: | 参照(<u>R</u>) |
| 実測項目ファイルはCSVファイルであり、項目は次のようになります。 No TSC/progローカル変数名 コメント 単位 API オブジェクト名 プロパティタ | 5 众(系类) 日(系类) |
| 詳しい制作方法などは以下のマニュアルをご覧ください。 http://www.serl.co.jp/tsc21/members/manual/main.html | 1,01484,01484 |
| 〈 戻る(B) ()) ()) ()) ()) | ++>/7/ |
| | |

8. 作成開始の確認

以上で準備はできました。「完了」で次に進んでください

| 🙀 カスタムファイル作成支援ウイザード | |
|--|-------|
| 設定ファイル作成 設定ファイルを作成する準備が整いました。 | 6 |
| 設定ファイルを作成する準備が整いました。「完了」をクリックするとファイルを作成し始めます | す。 |
| | |
| | |
| | |
| | |
| 〈戻る(B) (完了) = | キャンセル |
| | |

9. 終了の確認

インストールが正常に終了すると、終了の確認が表示されます。「はい(Y)」を押すとウィザードを 終了します。新たに別の設定を作成したい場合は、「いいえ(N)」を押すと、開始画面に戻ります。



Ⅲ アンインストール編

1. コントロールパネルより、「プログラムの追加と削除」を実行します。



2.「カスタムファイル作成支援ウィザード」を選択し、「変更と削除」をクリックします。

| 🐻 709540й | a Anale Maliko | | | |
|----------------------------------|--|-------------------------------|---|-----|
| 207540 XII (1964) | 現在インストールされているプログラム: 197 あて先表編集ツール | 並べ替え©:名前 911人 | UZTRU | > < |
| しつうんの 通知名 | カスタムファイル作成支援ウイザード このプログラムを実置したり、コンピュータから 更と削削1をワリックしてください。 | 使用頻度 最終使用日 新聞したりするには、「変 | 高 2003/08/26 変更と削除 | |
| Windows エンボーネントの 追加と前時来(A) | 9% ネット物単切替リール 100 らくちんCDラハルメーカーLight 110 ロータス オーガナイザー 2000 | サイズ サイズ サイズ | 1.50MB 39.19MB 1.35MB | |
| です プログラムの アクセンと 現定の設定の | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 51× サイズ サイズ サイズ | 1.38MB 19.19MB 3.61MB 192.00MB | < 1 |

3. 確認の画面が表示されます。「はい(Y)」で進みます。



4. 削除完了のメッセージが表示されます。「OK」で終了してください。

